

【表示区分】各表示の種類及び定義は以下のとおりです。

新規：令和8年度から新たに取り組むもの

拡充：前年度からの対象範囲の拡大や質の向上を図るもの

新規予算事業：令和8年度から新たに起こす予算事業で、次年度以降既定事業となる事業

※ページは令和8年度区政経営計画書のページを示しています。

⑤ 【福祉・地域共生】 すべての人が認め合い、支え・支えられながら共生するまち

- **杉並区ジェンダー平等に関する審議会答申を踏まえた取組の検討・実施** **新規** **490千円**
区民生活部管理課

「杉並区ジェンダー平等に関する審議会」答申を踏まえて「ジェンダー平等推進本部」を設置し、ジェンダー視点の主流化の推進や答申内容の具体化に向けた方向性の検討など、区におけるジェンダー平等の課題を全庁的に捉え、組織横断的に進めます。

また、ジェンダー平等に関する講座やイベント、研修等を通じて、区民や職員の意識啓発を図ります。

男女共同参画の推進 (p. 96)

- **生理用ナプキンの無料配布施設の拡大** **拡充** **1,352千円**
経理課／地域課／保健サービス課／児童青少年課

ジェンダーギャップの解消や女性の健康支援を目的に実施している生理用ナプキンの無料配布について、令和7年度の試行実施の結果等を踏まえ、無料配布を区役所本庁舎、地域区民センターに加え、コミュニティふらっと（永福、高円寺南）、保健センター、男女平等推進センター・児童青少年センターにおいて実施します。

地域集会施設等維持管理、保健センターの維持管理ほか

- **介護予防・日常生活支援総合事業の充実** **拡充** **27,974千円**
高齢者在宅支援課／保健サービス課

要支援等の高齢者の健康維持・増進や介護度の中重度化の抑制を図るため、通所型介護予防サービスのモデル事業を3所のゆうゆう館で開始するほか、一般介護予防事業の充実等に取り組みます。

サービス・活動事業、一般介護予防事業 (p. 111)

- **ケア24の充実～見守りキーホルダー配布～** **新規** **拡充** **7,911千円**
高齢者在宅支援課

令和8年4月から、高齢者総合相談窓口・ケア24（20所）の開所時間を変更（平日・土曜日とも9時から17時）するとともに、希望する高齢者に見守りキーホルダーを配布する事業を新たに実施します。

見守りサービス (p. 111)

● **高齢者補聴器購入費助成の充実** **拡充**

42,785 千円

高齢者在宅支援課

助成限度額を引き上げるとともに、助成利用 5 年後の再申請を可能とするなど助成事業を充実します。

日常生活支援サービス (p. 112)

● **介護職員・介護支援専門員に区独自に居住支援補助制度を創設** **新規** **507,404 千円**

介護保険課

東京都の介護職員・介護支援専門員居住支援特別手当事業で加算対象外となっている者に対して、1 人当たり月額 1 万円及び社会保険料相当分を区独自に補助することで、介護人材の確保・定着を支援します。

介護保険事業者支援 (p. 113)

● **障害福祉サービス事業所等に対する人材確保支援の充実**

41,979 千円

・ **障害福祉サービス等従事者養成研修等受講料助成の拡充** **拡充**

障害者施設支援課

障害福祉サービス事業所等において無資格者が資格を取って働けるよう、令和 8 年度から受講料助成の対象に、知的障害者移動支援従事者養成研修や強度行動障害支援者養成研修など 8 研修を加え、12 研修に拡大します。

・ **訪問系障害福祉サービス事業所人材確保支援助成の拡充** **拡充**

障害者施設支援課

未経験者等を雇用し、正規採用に至るまでの人件費等を助成する訪問系障害福祉サービス事業所人材確保支援事業の助成対象に、都の補助対象に区独自に移動支援サービス等を加え、すべての訪問系障害福祉サービス事業所に支援できるよう拡充します。

障害者福祉人材の育成・支援 (p. 116)

● **移動支援事業の充実** **拡充**

878,151 千円

障害者施策課

屋外での移動が困難な障害のある方が、余暇や通学等を希望するときに希望する場所へより行きやすくするため、利用対象者の要件や通所送迎の要件などを見直します。

また、ガイドヘルパーの人数を確保するため、サービス単価や事業所の契約要件を見直します。

障害者の社会参加支援 (p. 117)